

## 越生・鳩山新校基本計画検討（案）

<p>第2期実施方策における新校の基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリエイティブな分野で活躍できる人材の育成を目指します。</li> <li>・美術に関する専門科目に加え「アニメーション」に関する科目などを設け、専門的な知識や技術の習得を目指します。</li> <li>・県内にあるアニメーションスタジオなどの外部機関との連携を通して、より実践的・体験的な学習活動を行います。</li> </ul>
--

### 基本理念

#### （1）目指す学校

越生高校案	鳩山高校案	論点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的な学びにより確かな学力の向上を推進する学校</li> <li>・自立を育み、進路希望を実現させる学校</li> <li>・対話と協働による結びつきにより、地域から信頼される学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との協働を通して自己有用性を高め、専門的な知識を活かして社会で活躍する人材を育成する学校</li> <li>・生徒一人一人を大切にし、主体性と社会性を養い自らの強みを活かした進路を実現できる学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新校基本方針との関連「クリエイティブな分野で活躍できる人材の育成」</li> <li>◎進路実現</li> </ul>

#### （2）育てたい生徒像

越生高校案	鳩山高校案	論点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学び続ける意欲・能力により、確かな学力を身につける生徒</li> <li>・多様な社会で自立して生活できる生徒</li> <li>・周りから信頼され、自分の力を社会で生かすことができる生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学び、自己発信ができる生徒</li> <li>・社会生活に必要なマナーを身に付け、社会で自己実現できる生徒</li> <li>・地域に学び、地域に生まれ、地域に貢献する生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新校基本方針との関連「クリエイティブな分野で活躍できる人材」</li> <li>◎主体的に学ぶ生徒</li> </ul>

教育活動等の基本方針とその具現化

(1) 基本姿勢

越生高校案	鳩山高校案	論点
・美術科、普通科それぞれの利点を生かし、生徒一人一人の進路希望を叶えるよう、教育活動を高める。	・多様化する生徒それぞれに合わせたカリキュラムにより基礎・基本の徹底を図り、主体的に学ぶ意欲の向上を図るとともに、地域との連携により社会性を身に付け、自己理解を深め、自分の強みを活かして社会で活躍するための資質・能力を育む。	・学習指導要領との関連(育成を目指す資質・能力の三つの柱)

(2) 教科指導

	越生高校案	鳩山高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な学力を定着させるため、達成感を引き出す授業を展開し、常に授業改善に努める。</li> <li>・個々の生徒を伸ばさせるため、一人一人の進路希望に応じた多様な講座を開設する。</li> <li>・学ぶ楽しさを実感させ、学習意欲を喚起させるため、関係機関と連携する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な学力を定着させるため、多様化する生徒個々に合わせた授業を実施し、生徒の達成感を高める。</li> <li>・生徒一人一人の興味や進路希望に合わせた多様な講座を開講して主体性と学力の向上を図る。</li> <li>・地域や専門機関等と連携した実践的・体験的な学習活動を充実させ、学習意欲を喚起する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新校基本方針との関連 「アニメーション」に関する科目などを設け、専門的な知識や技術の習得を目指す」</li> <li>「外部機関との連携を通して、より実践的・体験的な学習活動を行う」</li> <li>・学習指導要領との関連(カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び等)</li> <li>◎基礎的・基本的な学力の定着、達成感</li> <li>◎生徒一人一人の進路希望に合わせた多様な講座の開設</li> <li>◎関係機関との連携</li> </ul>
具現化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟度授業を導入し、基礎基本の徹底を図る。</li> <li>・生徒の進路希望や興味、関心、進度に応じた選択科目を開設するとともに、適切な科目の履修ができるよう、ガイダンス機能の充実を図る。</li> <li>・地域と連携した探究的な学習活動や、外部機関等を活用した専門的な教育の実習等を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数学級編制を実施する。</li> <li>・習熟度別学習による基礎・基本の徹底を行う。</li> <li>・チーム・ティーチングを導入や学習サポーターとの連携によるきめ細かい指導を行う。</li> <li>・多文化共生推進員と連携し、多様化する生徒が安心して学べる環境を整備する。</li> <li>・生徒個々に応じて、商業科目など実習を多く取り入れたカリキュラムを作成する。</li> <li>・資格取得に向けた個別指導に学校全体で取り組む。</li> <li>・地域と連携した探究的な学習活動や、外部機関を活用した専門的な教育の実習等を通じて、興味関心を高め、主体的な学習態度を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究活動(「総合的な探究の時間」の充実)</li> <li>・教科横断的な学び</li> <li>・学習評価の在り方</li> <li>・選択科目の開設</li> <li>・外部人材等の導入</li> <li>・商業科目</li> <li>◎習熟度別授業</li> <li>◎地域と連携した探究活動</li> </ul>

(3) 生徒指導

	越生高校案	鳩山高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活の基本を身につけさせる指導を徹底する。</li> <li>・一人一人の特性に応じた適切な指導を行う。</li> <li>・主体的に行動できるように、自己肯定感を持たせる指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒理解に基づき、多様な生徒に合わせた支援を行う。</li> <li>・規範意識を高め、卒業後に社会で通用するモラルやマナーを身に付けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導提要との関連</li> <li>・自己肯定感</li> <li>・規範意識</li> </ul>
具現化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする、時間を守る、身だしなみを整えることなどを学校生活の中で指導する。</li> <li>・教職員一人一人が対話に重みを置くとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携し、多角的な視点で指導する。</li> <li>・生徒の行動を教員間で見守り、小さな失敗を次の行動に生かせるよう、情報を共有し多角的な視点で指導できるような体制を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員がカウンセリングマインドを身に付け、SC、SSW と連携した組織的な教育相談体制を確立する。</li> <li>・問題を抱える生徒に対し、教育相談的な視点から学びを支援する。</li> <li>・教職員の共通理解に基づいた指導体制を確立し、生徒指導にあたる。</li> <li>・家庭との連携を密にして基本的な生活習慣や社会で必要なマナーを指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育相談への言及</li> <li>・家庭との連携</li> </ul> <p>◎SC、SSW との連携</p>

(4) 進路指導

	越生高校案	鳩山高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の適性に気付かせるために、自己と対話する機会を持たせる。</li> <li>・社会が人のつながりでできていることを理解させ、つながりを作っていくことを意識させる。</li> <li>・生徒一人一人の進路実現に向けた支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学や専門学校、地元企業等、地域社会と連携した進路指導を実施する。</li> <li>・資格取得を推奨し、進路意識を高めると共に学習への動機付けを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新校基本方針との関連「クリエイティブな分野で活躍できる人材の育成」</li> <li>・大学、地域等との連携</li> </ul>
具現化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の進路指導計画に基づき、進路行事や適性検査等を実施する。</li> <li>・外部講師の講演や地域での探究的な活動をとおして、主体的に人と人のつながりを体験させる。</li> <li>・教科の補習や小論文、面接指導など多様な進路に対応した指導を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の進路希望を実現するため、3年間を見通したキャリアデザインマップを作製し、学校全体で進路指導を行う。</li> <li>・JST や就職支援アドバイザーを活用し、生徒の進路実現を後押しする。</li> <li>・商業科目などの資格取得を支援する。</li> <li>・進路希望に応じた実技を含む多様な選択科目を開講する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育</li> <li>・高大連携</li> <li>・探究活動(「総合的な探究の時間」の充実)</li> </ul>

(5) 生徒募集

	越生高校案	鳩山高校案	論点
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育内容の理解を深めるための広報活動を行う。</li> <li>・中学生や保護者が学校に来ていただく機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術科は広く情報発信を行い、作品制作に対して、意識の高い生徒を全県から募集する。</li> <li>・普通科は少人数の強みと個々に寄り添う教育をアピールし、学習意欲のある生徒を集める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域から募集</li> </ul>
具現化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生・保護者に本校の特色や魅力を伝える。在校生の充実した学校生活や進路実績を紹介する。</li> <li>・学校説明会や授業公開を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験授業、作品見学などを取り入れた学校説明会を実施し、美術科の魅力を広く宣伝する。</li> <li>・HP や広報誌などで生徒の活躍について積極的に発信する。</li> <li>・中学校訪問では、特色や育てたい生徒像を具体的に伝え本校で学ぶ意欲のある生徒を集める。</li> <li>・丁寧な個別指導による体験授業を実施するなど本校の良さが伝わる学校説明会を行う。</li> <li>・HP や広報誌などで生徒の活躍について積極的に発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの活用やパブリシティ活動、SNS を含めたメディア展開等の工夫</li> </ul>

(6) その他

越生高校案	鳩山高校案
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して生活のできる校内の環境の整備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通級指導の継続について</li> </ul>